

「飛鳥」地区。「甘樫丘」のぼると畷傍、耳成、天香久の大和三山を一望することができ、かつて飛鳥に都が存在していた歴史への感慨が湧いてきます。細い道も多いので、効率よく観光するにはレンタサイクルがおすすすめ（ホテルアジュール・奈良）

「飛鳥資料館」では五月十五日から期間限定で、キトラ古墳の石室からはぎとった四神すべての壁画を一斉公開。朱雀は保存修理以降、初めて公開されます（『ぱーぶる』編集部）

「ぱーぶる」編集部）

第四位は平城宮跡をメイン会場に、平城京の歴史や文化に参加体験できる様々な展示・催事を行う「平城遷都祭2010」。

「四月二十四日オープン」の平城京歴史館では、原寸大に復原した遣唐使船を展示。特設シアターでその歴史や渡航の様子を観ることが出来ます。また、南門広場では天平時代の衣裳を貸し出しているの、奈良時代の貴族気分を味わうことも（『ぱーぶる』編集部）

第五位は藤原氏の祖、鎌足とその子息の不比等ゆかりの寺「興福寺」。

「興福寺国宝館」では、昨年東京国立博物館で展示された話題を呼んだ阿修羅像を含む乾漆造八部衆のほか、乾漆造釈迦弟子など奈良時代につくられた仏像を公開。

また平安期の板影十二神將立像や鎌倉期の木造金剛力士立像、木造天燈鬼・龍燈鬼立像といった木造彫刻四体なども展示されており国宝の宝庫（仲西さん）

「春日大社や興福寺などか」

「ぱーぶる」編集部）

1位 平城宮跡	平城京最大の宮殿だった大極殿のほか、平城宮の正門だった朱雀門と日本庭園の原型であり優美な趣を持つ東院庭園が復原されている。平城遷都祭2010のメイン会場もこちら。
2位 東大寺	743年、聖武天皇によって建立された。奈良の大仏と呼ばれる盧舎那仏を本尊とし、木造建築としては世界最大級の大仏殿や国宝に指定されている法華堂や二月堂を有する。
3位 飛鳥	6世紀末から約100年にわたって都が置かれ、飛鳥時代の名称の由来となった地。飛鳥歴史公園内の甘樫丘から望む大和三山の景色や石舞台古墳など散策スポットとしても人気。
4位 平城遷都祭(ならせんとさい)2010	平城京遷都から1300周年を記念し、奈良県の各地でイベントを実施。「花と緑のフェア」では奈良時代の衣裳に身を包んだ1300人もの大人数による天平行列などが行われる。
5位 興福寺	世界文化遺産「古都奈良の文化財」のひとつ。阿修羅像をはじめ多くの国宝を展示している国宝館をはじめ、本尊の薬師如来像を安置した東金堂や五重塔など見どころ満載。
6位 なら和み館	奈良漬、柿の葉すし、和菓子和雑貨のほか、せんとくんをプリントしたクッキーやクリアファイルまで揃えた土産物店。カフェや貸しギャラリーも併設している。0742-21-7530
7位 樫舎(かしや)	元興寺の近くにある和菓子店。素材にこだわり、季節感のある和菓子が人気を集めている。特に丸一日かけて作る餡には店のこだわりがあって、ファンも多い。0742-22-8899
8位 唐招提寺	「金堂は奈良時代に建てられたもので、建物自体が国宝です。実際に千本の手（現在953本）を持つ日本で最大・最古の木心乾漆千手観音立像が安置されている」（仲西さん）
9位 吉野山	「例年、ゴールデンウィークまで桜が咲いている吉野（今年は少し早いかもしれません）。葛を使った美味しいスイーツやうどんを出す店もたくさん」（ホテルアジュール・奈良）
10位 奈良銘酒処 ももたろう 東大寺店	「奈良公園の総合飲食施設『夢しるべ 風しるべ』内にある銘酒処。実は日本の清酒発祥の地でもある奈良の地酒がたくさん置かれ、試飲できます」（奈良交通） 0742-26-8736

調査方法 奈良に詳しい選者に、平城遷都1300年にふさわしい奈良のおすすめのポイントを選んでもらい、それをもとに編集部で集計した。選者は仲西賢郎さん（なら・観光ボランティアガイドの会 朱雀）、奈良交通（定期・貸切観光バス）、『ぱーぶる』編集部（奈良タウン情報誌）、ホテルアジュール・奈良（観光ホテル）※五十音順

ら徒歩圏内。規模は奈良県内で最大級。おすすめの商品は一通りなんでも揃っているの便利。奈良漬をドライフルーツのように使ったオリジナルのパウンドケーキ『鹿』は絶対に喜ばれます（ホテルアジュール・奈良）

第七位は葛焼きや蕨餅など、季節の生菓子が味わえる「樫舎」。

「元興寺のほど近く。二階は落ち着いた雰囲気、喫茶スペースになっていて、店オリジナルの和菓子とともに抹茶をいただくこともできます」（奈良交通）

第八位以下は表の通り。ゴールデンウィーク、奈良へ旅してみますか。

今週のBEST10

This Week Ranking

連載 第92回

平城遷都 1300年

奈良の おすすめポイント



いにしへの都・奈良。修学旅行で行ったきり、訪れていない人も多かもしれない。遷都1300年の今年、大人になってこそ改めて感じるのことができる奈良の魅力、ぜひ味わってみませんか？

構成 大平明 イラストレーション 渡辺鉄平

「大極殿内には、天皇が儀式の際に着座したときされる高御座の实物大模型が展示してあります。また、内壁

「二〇〇一年の復原工事開始以来、長年ベールに包まれていた平城京最大の宮殿で、天皇の即位式をはじめ重要な儀式に使用された第一次大極殿がようやく完成しました」（ホテルアジュール・奈良）

「日本庭園のルーツと言われる池泉回遊式庭園で、曲水の宴（水に流される杯が通り過ぎる前に詩歌を詠めなければその杯の酒を飲む歌遊び）を催した流水が復原されています。外国使節団の接待に利用されたよう、宴会用の建物に張り出して一棟建てられています。また池の中央にある中島に植えられた松の木をはじめ、庭内には奈良時代からあった草木が植えられています」

第二位はこちらも世界遺産のひとつ、奈良の大仏で世に知れ渡る修学旅行の定番「東大寺」。

「銅造だが金箔をほどこしたある大仏は金銅像として世界最大。二度の火災にあったが、台座をとりまく二十八枚のブロンズの蓮弁は奈良時代のまま。それぞれ異なる線刻がほどこされている絵は華厳経の世界を表現した、まさに芸術品。また、一七〇九年に再建された大仏殿（金堂）も世界最大級の木造建築物です」（仲西さん）

「法華堂（三月堂）は東大寺でも数少ない奈良時代建築のひとつ。五月十八日からしばらく拝観停止となり安置されている日光・月光菩薩、弁財天、吉祥天の像は移設されるので、今が現在の形で拝観する最後のチャンスです」（奈良交通）

第三位は六世紀末から八世紀初頭まで宮が置かれ、現在は自然散策でも人気のスポット

奈良公園



朱雀門



東大寺・大仏殿

高松塚古墳壁画 奈良文化財研究所提供



世界遺産に登録された「古都奈良の文化財」へ

「なんと（七一〇）立派な平城京」の語呂合わせでおなじみの奈良平城京遷都から、今年はずいぶん千三百年。そこで、今回は記念イベントが開かれ注目度が増している奈良県にスポットを当て、悠久の歴史を感じ

には東西南北をつかさどる四神（青龍、白虎、朱雀、玄武）のほか十二支の動物たちが描かれ、壁全面が絵で埋め尽くされています（奈良タウン情報誌『ぱーぶる』編集部）

「なら・観光ボランティアガイドの会 朱雀」の仲西賢郎さんは大極殿の東にある東院庭園をすすめる。

「法華堂（三月堂）は東大寺でも数少ない奈良時代建築のひとつ。五月十八日からしばらく拝観停止となり安置されている日光・月光菩薩、弁財天、吉祥天の像は移設されるので、今が現在の形で拝観する最後のチャンスです」（奈良交通）

興福寺と鑑沢の池

その科学が 成功を 決める

英国ハートフォードシャー大学教授
リチャード・ワイズマン博士
木村博江 [訳] ●定価1700円(税込)

……科学が実証した
自己啓発本の真偽
それでも
自己啓発本を
信じますか?

SECONDS
Think a little Change a lot

文藝春秋 〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23
Tel.03-3265-1211